



千葉工業大学・入試広報部
〒275-0016 千葉県習志野市津田沼
2丁目17番1号
TEL 047(478)0222 FAX 047(478)3344
<http://www.it-chiba.ac.jp/>

毎月1回(8月を除く)15日発行

ニュースガイド

- 2面 成田山詣り脚・体験記/同窓会総会/27年度入試日程
- 3面 出版案内/活躍する校友「角畑健博氏」
- 4面 第19回文化の祭典/クラブの活動状況/コラム

地域と共生さらに

習志野市 浦安市 御宿町 3市町と本学、連携協定

本学は5月7日に浦安市、6月6日には研修センターがある御宿町と包括的連携協定を締結した。3月には習志野市との間で同様の協定を締結(4月号で既報)しており、かねてから本学が取り組んできた「地域社会との共生」がさらに前進。大学執行部は、教職員や学生によるそれぞれの地域での小・中等教育支援などを通して、一層の地域貢献を進めていく考えだ。

理科教育など支援

浦安市との協定締結式は5月7日、同市役所で、瀬戸熊理事長は「本学が行われ、瀬戸熊理事長と松崎秀樹市長がそれぞれ署名した協定書を取り交わした。

この後、あいさつに立った松崎市長は「今後、市と千葉工大との間で設置される連絡協議会で話し合いながら、子どもたちの理科教育などを中心として、さまざまな分野で連携事業を積極的に展開し



▲浦安市との調印式 ▼御宿町との調印式



「ロボット体験教室が夏休み中の小中学生と保護者が親子で参加する館で開かれ、未来ロボット

本学と浦安市との包括的連携協定では、第一に「教育研究、生涯学習、文化およびスポーツの振興発展」が挙げられている。なかでも松崎市長が大きな期待を示したのが小・中学校の理科教育への本学の協力と支援だ。

習志野市ですすでに行われている本学の学生の授業補助はもちろん、理科担当教員に対する授業でのタブレット活用指導など、本学がもつ知財・

知財の拠点 責任果たす

人材に対する自治体の協力期待は大きく、また多方面にわたっている。

連携3自治体との間でどのような事業ができるかは、今後、本学とそれぞれの自治体の担当者との間で具体的な協議が行われるが、瀬戸熊理事長はこのように自治体との協力関係の中から「将来、工学やものづくりに興味をもつ青少年が1人でも2人でも多く出てきてくれれば」と語っている。それはまた、将来の「千葉工大ファン」を増やすことにもつながっていくだろう。

それは同時に大学の「地域の知的創造活動の拠点」としての役割と責任を果たすことでもある。

ト技術研究センターの古田貴之所長が講演する。

* 御宿町との協定締結式は6月6日、御宿町役場で行われ、瀬戸熊理事長と石田義廣町長が協定書を取り交わした。ロボットなど本学がもつ最先端技術に御宿町の子もたちが触れることなどを通して、理科や科学技術への関心を高める取り組みを進めることが、一番目に盛り込まれている。

御宿町には江戸時代初期の1609年、メキシコ(当時はスペイン領)の帆船が同町岩和田沖で難破した際、乗員373人を住民が献身的に救助した歴史がある。この縁で1978年にポルティエーニョ大統領(当時)を町に迎えて以来、メキシコとの間にとりわけ密接な親善関係を築いてきた。

* 3月25日に包括的連携協定を締結した習志野市とは、これまでも災害時の地域住民の避難場所としてのキャンパスの活用や帰宅困難者への食料提供などで、市当局と個別に協定を結んで事業を進めてきた。

この夏には、メキシコ外務省や日本メキシコ交流基金などが支援し、本学と神田外語大学も参加している「御宿における日本メキシコ学生交流プログラム」に基づいて、姉妹都市協定を結んでい



スカイツリーキャンパス Area I 巨大スクリーンに「ROBOTIC SHADOW」

本学東京スカイツリータウンキャンパス(東京都墨田区押上・ソラマチ8階)「Area I(ロボットゾーン)」の巨大ロボティックスクリーンに、6月7日から新コンテンツ「ROBOTIC SHADOW(ロボットシャドウ)」の真上IIが追加された。ロボティックスクリー

まつり」に、桑達景と橋密な関係構築が図られる見通しだ。



▶外周面もお色直し

追加工プログラム「ROBOTIC SHADOW」は、360度投影システム4台をコンピューターでつなぎ、3Dセンサーで人の動作を捉えて投影するもの。横15mのスクリーン中に飛び込んだ観客の分身(ほぼ等身大)が、四方八方から飛んでくる球をよけかわすゲームで、小さな子どもから年配者まで、体を動かしながら楽しめるようになってきている。毎週土曜・日曜・祝日に放映。これに併せてArea Iの外周面もお色直しされた。開設以来のホワイトベースががらり変わってシックな黒ベースに。その上にFURUO開発の人型ロボット「モルフ3」が大胆にレイアウトされ、ロボットゾーンをアピールしている。



夜を徹し400余人 成田山詣を、歩き抜く

第46回成田山詣行脚
(体育会本部主催、会長
・神山拓哉君「情報工学
科4年」が5月10、11日
に行われた。



④ようやく成田山新勝寺に到着。⑤みんなで記念撮影

精神力・体力向上、無
病息災を願い、親睦を兼
ねて毎年行っている。今
年は学生・職員400人
以上が参加。10日午後6

時半、津田沼キャンパス
をスタート。約40キロの
道のりを、2度の休憩を
入れて、夜通し歩き抜い
た。

翌朝7時に成田山新勝
寺に到着。長い道のりを
歩き抜いた達成感に、
皆、すがすがしい笑顔で
「お疲れさま」「頑張っ



たね！」と声を掛け
合った。
体育会会長の神山
君「写真下」は「何
カ月も前から準備し
てきました。今回は
参加者が多く、交
通の妨げや迷惑になりか
ねず、気を遣いました。
来年はルート見直しや、
参加人数をコントロール
するなど対策を考えたい
」と振り返った。

足にマメ十数時間
学生とともに完歩
入試広報課 海老根 克磨
40キロを徒歩。初めて
の経験であったが、なぜ
か楽しみであった。とは
いっても、かなりの疲労
が予想されるので一抹の
不安もあった。応援団の

一緒に行動を共にし、成
田山を目指した。
夕方から出発し休憩ポ
イントまで4時間ほど歩
き続けた。まだ体力もあ
り、近所の迷惑になら
ない程度に和気あいあい
と道中を楽しんでいた。
しかし、2回目の休憩
も終わり朝の4〜5時ご
ろになるとさすがに疲労
の色が隠せなくなり、口
数も減っていた。私は足
にマメができていたこと

を靴と指との感触で察し
たが、なぜか現実逃避を
するために確認はしな
かっただけだった。
成田山に近づき、参道
を歩いている途中、ふと
10時間以上前に出発した
ことを思い起こし感慨深
いものを感じるほど充実
した行脚であった。到着
したときはすっかり朝に
なり肌寒いほどであった
が、歩き通し日照った体
を冷ますにはちょうど良
い気温であった。ちなみ
に帰って確認したところ、
足にはばっちりマ
メができていた。
神山拓哉君「情報工学
科4年」が5月10、11日
に行われた。

ある中、夜通し交通整理
や誘導を行ってくれてい
た。そのため円滑に日程
をこなすことができたの
だと思っ
最後に行脚中の安全を
確保して下さった学生
スタッフ、教職員の皆
様、成田山新勝寺で出迎
えてくださった同窓会
田支部の方々、教職員の
方々の支援に感謝したい
と思います。本当にあり
がとうございました。

若い世代も参加を 同窓会総会で 会長呼びかけ

同窓会の平成26年度通
常総会が5月24日、津田
沼校舎4号館431教室
で開かれた。写真。
任期最終年の3年目を
迎えた坂本洋会長(昭和
45年土木卒)は冒頭のあ
いさつで「今年度、同窓
会は60支部に7万823
5人の会員となったが、
そのうちの約4万800
0人は平成の卒業生で
す。明日の同窓会を支え
ることになる彼らに支部
活動への参加を呼び掛け
るとともに、在学生に対
しても同窓会の意義や卒
業後、社会生活を送る上
での有用性を引き続き啓
蒙していきたい」と、若
い世代への働きかけが同
窓会活動の大きな柱であ

ることを訴えた。
続いて小宮一仁学長は
「少子高齢化に伴う高校
生の減少と大学進学率の
頭打ちにどう対応するか
が、全国約780の大学
すべての喫緊の課題にな
っている。千葉工大はこ
れまでの改革が実を結ん
で、この春の一般入試受
験者の増加数が日本一と
なり、志願者数も6年連
続で増加。これに伴い偏
差値も河合塾の集計で初
めて50を超えた。この学
生たちを「世界文化に技
術で貢献する」という建
学の精神を体して社会に
貢献できる人材に育てる
ために、「日本に有数の
強い大学」を目指して今
後も改革を進めていきま

す」とあいさつした。
25年度事業報告・収支
決算、26年度事業計画・
収支予算、役員承認、在
学中の学生を「準会員」
としていたこれまでの定
義を「学生会員」と改め
るなどの会則改正をそれ
ぞれ全会一致で承認した
後、会場を1号館20階ラ
ウンジに移して懇親会が
開かれた。

この席で瀬戸熊修理事
長は「2050年には日
本の総人口
が1億人を
切り、18歳
から24歳の
若者人口は
900万人
減少すると
予測されて
いる。日本
が迎えるよ
うとしている
この難局に
立ち向かっ
て、私は千
葉工大創立

100年の確固たる礎を
築くために頑張っていく
所存です」と決意を披瀝
した。
この後、坂本会長、瀬
戸熊理事長、小宮学長、
南義弘第3代、一瀬英貴
第7代会長の5人で鏡開
き。恒例の抽選会では企
業からの寄付やOBから
提供された景品で会場は
一気に盛り上がり、当選
番号が読み上げられるた
びに歓声が上がった。会
長賞の有田焼青磁の壺
は、岡野宏さん(昭和44
年電子卒)が、理事長賞
は、鉦路支那から参加した
田巻恒利さん(昭和47年
工経卒)が射とめた。

今回の総会には、学生
自治3会の北岡拓記学友
会、神山拓哉体育会、吉
野宏次郎文化会会長ら役
員の在学生も参加した。



同窓会総会での様子

平成27年度 千葉工業大学入学試験日程

AO・推薦・特別・編入学試験

試験種別	願書受付期間	試験日	合格発表日
AO創造入学試験〔書類審査・実技・面接〕	8/1(金)~9/2(火)(消印有効)	9/14(日) または 9/15(月・祝)	9/17(水)
自己推薦入学試験=社会システム科学部のみ実施〔書類審査・面接〕	9/3(水)~10/7(火)(消印有効)	10/19(日)	10/23(木)
公募制推薦入学試験、専門高校推薦入学試験〔書類審査・面接〕	10/14(火)~11/4(火)(消印有効)	11/15(土)	11/20(木)
指定校制推薦入学試験【一般高校・専門高校】〔書類審査・面接〕	10/14(火)~11/4(火)(消印有効)	11/16(日)	11/20(木)
帰国生徒推薦入学試験【指定校制】〔書類審査・面接〕	10/14(火)~11/4(火)(消印有効)	11/16(日)	11/20(木)
帰国生徒特別入学試験〔書類審査・小論文・面接〕	10/14(火)~11/4(火)(消印有効)	11/15(土)	11/20(木)
社会人特別入学試験〔書類審査・小論文・面接〕	10/14(火)~11/4(火)(消印有効)	11/15(土)	11/20(木)
外国人留学生特別入学試験〔書類審査・面接・日本留学試験結果〕	9/29(月)~10/16(木) (窓口受付のみ)	11/15(土)	11/20(木)
編入学試験〔書類審査・小論文・面接〕3年次または2年次受入れ	9/29(月)~10/16(木)(消印有効)	11/15(土)	11/20(木)

センター利用試験・一般入学試験

試験種別	願書受付期間	試験日	合格発表日
大学入試センター利用入学試験【前期】(2WAY方式、全学部・全学科入試)	12/22(月)~1/16(金)(消印有効)	1/17(土) 18(日) センター試験 (本学個別試験なし)	2/6(金)
大学入試センター利用入学試験【中期】(全学部・全学科入試)	1/26(月)~2/12(木)(消印有効) 2/13(金)~2/16(月)(窓口受付)	1/17(土) 18(日) センター試験 (本学個別試験なし)	2/20(金)
大学入試センター利用入学試験【後期】(全学部・全学科入試(同日併願方式))	2/13(金)~2/27(金)(消印有効) 2/28(土)~3/4(水)(窓口受付)	1/17(土) 18(日) センター試験 + 3/5(木) 本学試験 【午後実施】	3/7(土)
A日程入学試験(自動加重配点方式、試験日自由選択方式、全学部・全学科入試(同日併願方式))	12/22(月)~1/24(土)(消印有効) 1/26(月)~1/30(金)(窓口受付)	1/31(土) 2/1(日) 2(月) 3(火)	2/6(金)
B日程入学試験(2教科受験、試験日自由選択方式、全学部・全学科入試(同日併願方式))	1/26(月)~2/12(木)(消印有効) 2/13(金)~2/16(月)(窓口受付)	2/17(火) 18(水)	2/20(金)
C日程入学試験(同一時間内2教科選択方式、全学部・全学科入試(同日併願方式))	2/13(金)~2/27(金)(消印有効) 2/28(土)~3/4(水)(窓口受付)	3/5(木) 【午前実施】	3/7(土)

4点を変更 27年度入試

平成27年度入学試験の
全日程がこのほど決定し
た。昨年度との変更点は、
次のとおり。
緩和した。

- ①AO創造入学試験と自己推薦入学試験において、既卒生の条件などを緩和した。
- ②社会システム科学部の3学科を対象に実施している自己推薦入学試験が、第3志望の学科まで出願可能となった。また、書類審査と面接のみで合否判定を行う。試験会場を東京スカイツリータワーを東京スカイツリータワーに東京スカイツリータワーキャンパスを加え、全14会場に変更。また、B日程入学試験でも同試験場を加え、全6会場となる。
- ③A日程入学試験、サテライト試験場全13会場に東京スカイツリータワーキャンパスを加え、全14会場に変更。また、B日程入学試験でも同試験場を加え、全6会場となる。
- ④A日程入学試験において、情報ネットワーク学科が2教科採点から3教科採点に変更。

未来へと翔ぶ文化の翼

第19回文化の祭典 にぎやかに



スポーツスタッキングを楽しむ親子



宣伝して歩く自治会メンバー



やきそば屋台



よさこいソーラン風神の舞

第19回文化の祭典(実行委員長・佐藤和望君(情報工学科4年)が5月18日(日)、津田沼キャンパスでにぎやかに開催された。

今年度のキャッチコピーは「未来へと翔ぶ文化の翼」。文化会サークル(所属30部・4同好会・1愛好会)が、祭典を通して地域のみなさんに、日々の活動を知ってもらい、もっと躍進したいという願いが込められた。工学分野、文芸、音楽、アニメなど各サークルが、展示や演奏を展開、特設ステージで各種イベントを盛り上げ、訪れた市民約2,200人とともに祭典を楽しんだ。

児童向けに、スポーツスタッキングやキネクト(体感型ゲームシステム)など「体験」できるものを取り入れたため、家族参加が増え、親子で楽しむ姿が見られた。マンガ研究会の似顔絵サービスマン、鉄道倶楽部のミニ電車乗車体験、陶芸研究会の絵付けなどにも、人だかりや列が出来た。実行委員長の佐藤君は「文化会の活性化を図る



大好評の似顔絵描き



吹奏楽



二足歩行ロボット操縦体験



開会式で



バンド演奏

クラブの活動状況

文化会	期間	大会・発表会名
写真部	4/28~5/11	写真展示(高山写真館)
将棋倶楽部	4/27	春季団体戦(東京理科大学)
環境科学研究会	5/2	水質調査(印旛沼)

上記クラブのほか、多くのクラブが課外活動に動んでいます。定期的ないろいろなクラブの活動状況をお知らせしています。学生たちのがんばりにご期待ください。



毎回人気のミニ電車

同窓会



去る5月24日(土)、千葉工業大学同窓会の平成26年度総会が開催され、例年どおり事業計画や収支予算が審議可決されました。本年はこれに加え会則の改正が行われました。

改正の主な内容は、会員の定義において、本学の卒業生以外の現職常勤職員で同窓会の目的に賛同していただいた方を「教職員賛助会員」とする、としていたものを、「卒業生以外の専任教職員は、全員自動的に「教職員賛助会員」となることに改めるという内容です。現在2年に一度ホームカミングデーも実施していますが、卒業生は在学中お世話になった研究室の先生やクラブの部長・顧問、学生課の職員などと会えるのを楽しみに母校を訪ねます。卒業生以外の教職員の方々にも、同じ同窓会員として

も、同じ同窓会員として総会後の懇親会等には是非参加していただけたらと考えております。また、PPAの地区懇談会時に開催される同窓会支部の懇親会等にも同窓会員として参加していただきたいと思います。なお、この改正により新会員となります教職員より同窓会費は徴収しないことを付記いたします。

法人・大学事務局長 竹田 康宏

四季雑感



4月に入り新しい卒論生が入ってきた。私は、5月13日から15日まで卒論生、大学院生と共に、自衛隊第一空挺団習志野駐屯地に2泊3日の研修に参加した。研修は9時に着隊し、被服受領、身辺整理に始まり、跳だ搭訓練、行進訓練、担任官

講話、基本教練、体力向上運動、懇親会、空挺館見学などである。参加者は、私の研究室の他にも一つの研究室と、民間会社の新入社員総勢50人ほどであった。第一空挺団は自衛隊の中でも精鋭と知られる部隊で、研修はこのほか厳しいものであった。数人脱落気味の者もいたが、全員が終了することができた。一緒に参加された女性の准教授は、学

生と区別されることなく鍛えられたが最後までやり抜き、その頑張りには、人の学生と共に表彰状を頂いた。私も久しぶりに活を入れられ、炎天下で腕立て伏せをさせられた。学生は卒業研究や人生において苦しさにかっつた時に、この研修を乗り越えたことを励みに頑張ってくれるだろうと期待している。

建築都市環境学科 小泉 俊雄

編集だより



梅雨になり、なにかと普段通りにはいかなことが多く。すでに、じめじめと湿気を感じるだけで、だるさを感じ、出かけたくなーい!と、ネガティブ思考は日に日に高まり、だから家で大人しくしてい

る事が多い。思い返すと、若い頃は、雨、風など構わずに風の海へ出かけた。次週にすればよいのに、わざわざ買物に出かけたり、逆に空いているかも!と少々期待を胸にディズニーランドへ行ったり、雨の日の方が印象に残るような思い出が多い。入試広報課前出入り口から、奇声を発しながら笑顔で雨の中に飛び出して行く学生を見て、「大

丈夫?」と心配に思っていたが、なんてことはない、昔の私と同じではないか(笑)。雨の日の楽しみ方はそれぞれだ。プラネタリウム、美術館巡り、映画、水族館、今の私はこんなところ...いやいや、東京スカイツリータウンキャンパスで新コンテンツ「ロボティックシャドール」を楽しまなきゃ!」

入試広報課 大橋 慶子